



平成 27 年 4 月 28 日

各 位

会社名 日本ロジテム株式会社  
 代表者 代表取締役社長 中西弘毅  
 (JASDAQ コード番号 : 9060)  
 問合せ先 常務取締役管理本部長 宮村隆二  
 T E L 03-3433-6711

特別損失の計上ならびに通期連結業績予想の修正および  
 個別業績予想の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 3 月期決算において、減損損失を特別損失に計上するとともに、最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 10 月 30 日に公表しました平成 27 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、個別業績につきましては、業績予想を開示しておりませんが、前期実績値に対し開示基準に該当する差異が発生する見込みとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の低下した複数の事業所において、将来の回収可能性を検討した結果、当該事業所にかかる建物、リース資産等の固定資産について、帳簿価額を減額することとし、減損損失 1 億 34 百万円を特別損失に計上いたします。

2. 平成 27 年 3 月期通期連結業績予想の修正

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	39,500	50	90	△110	△8.04
今回発表予想 (B)	39,725	25	71	△208	△15.20
増減額 (B) - (A)	225	△25	△19	△98	
増減率 (%)	0.6	△50.0	△21.1	—	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	38,462	402	335	79	5.82

#### 修正理由

営業収益につきましては、概ね想定通りに推移したことから、前回発表数値を確保する見通しであります。一方、利益面につきましては、下期に見込んでいた倉庫稼働率の向上や料金改定が計画通りに進捗しなかったことから、前回発表数値を下回る見通しであります。また、当期純利益につきましては、「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載の通り、固定資産の減損損失を特別損失に計上することなどから、前回発表数値を下回る見通しであります。

### 3. 平成 27 年 3 月期通期個別業績予想と前期実績値との差異

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期実績 (A)	百万円 23,062	百万円 92	百万円 78	百万円 2	円 銭 0.17
今回発表予想 (B)	23,283	△170	△46	△371	△27.10
増減額 (B) - (A)	221	△262	△124	△373	
増減率 (%)	1.0	—	—	—	

#### 差異理由

営業収益につきましては、前期実績値を確保する見通しであります。一方、利益面につきましては、運送コストの増加に対する改善の遅れがあったことや、契約終了の得意先の移転等により倉庫稼働率が低下したことなどから、損失の計上となり、前期実績値との差異が発生する見通しであります。また、当期純利益につきましては、「1. 特別損失（減損損失）の計上について」に記載の固定資産の減損損失に加え、関係会社株式評価損を特別損失に計上することなどから、前期実績値との差異が発生する見通しであります。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上